

2023 年第一回伊勢志摩さいこう会講座の実施

2023 年 7 月 14 日の志摩市立図書館多目的ホールにて、「地域に有効な「空き家活用等の地域活性化プロジェクト」をテーマに講演を行った。

参加者は 44 名で、講演内容、活発な質疑応答等もあり、有益な講座となった。

2023年度第一回（17回目）伊勢志摩さいこう会講座（会場参加：33名＋講師1名、ZOOM参：10名）計44名参加

2023年7月14日 18:00～19:30



■講座でのキーワード■

・【官公庁＋自治体＋民間】一体型ビジネスモデル、地域再生・活性化の組織構築

・内閣府・地域活性化事務局→内閣府地方創生推進事務局

↓
デジタル田園都市国家構想交付金申請支援システム（地方公共団体向け）

・ローカル5Gネットワーク（総務省 地域BWA（広帯域移動無線アクセス）及びローカル5Gについて）

①7月24回（2次募集締め切り）、②9月24日？3次募集（予定）

↓ 約1億円の助成金 やるなら、これから準備が必要

1次で170自治体応募 100自治体が採択、2次で・・・ 3時で・・・

↓空き家活用には必須のインフラ

・国道の下には、国交省のダークファイバーがある。自治体が利用を申請すると、ローカル5Gが実現。利用者コストは1/10以下 商用5Gでは、大きなホテルでは100万円/月支

・視点を考える：プール設置は文科省 ダメ → 消防庁（総務省）の防火槽 で実現
歩道整備 → 国交省（道路局） → 厚生労働省で健康歩道として整備

・縦割行政（各部局が、予算を持っている） → それを活用して、複数の補助金を取る工夫

・和歌山県北山村のまちづくり → 人口450名の村 平均年収2000万円 働き手は1500人

・一般会計はもちろん、特別会計がポイント

・特区申請（10年間交付金がある）も一つの手

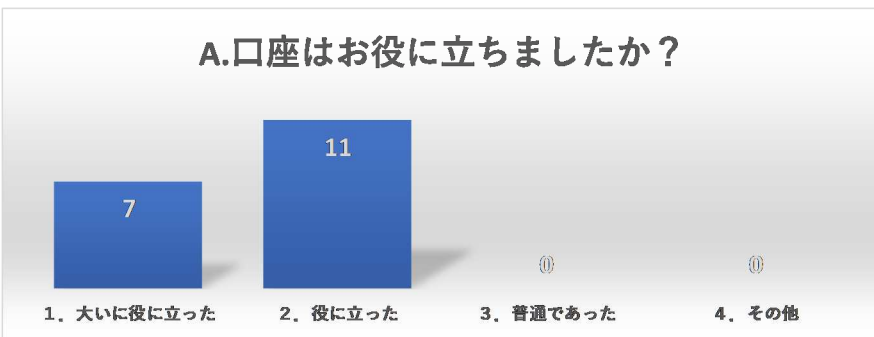
・とにかく 官公庁へ顔を出して、聴くこと（首長、議員の陳情が一番有効）

アンケート結果のまとめ（2023年度第一回（計17回）伊勢志摩さいこう会講座）回収アンケート数：18

2023年7月14日

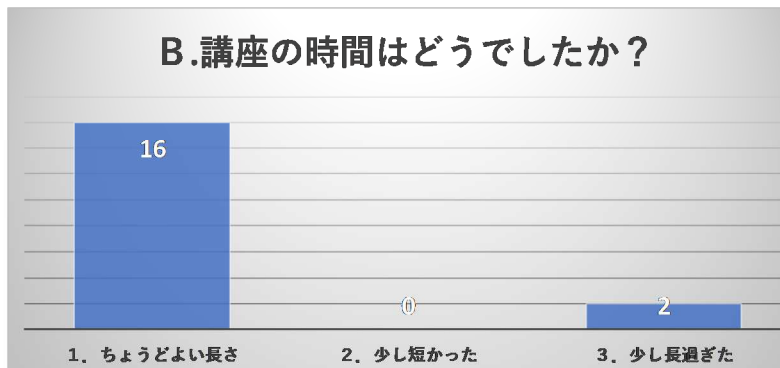
A. 座はお役に立ちましたか？

1. 大いに役に立った	7
2. 役に立った	11
3. 普通であった	0
4. その他	0



B. 講座の時間はどうでしたか？

1. ちょうどよい長さ	16
2. 少し短かった	0
3. 少し長過ぎた	2



◆会場参加者：33名（講師除く）

◆ZOOM参加者：10名

C. 本講座の感想についての感想

回答あり	14	<p>C. 本講座の感想についての感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家対策の講演と聞いていましたが、内容は大きく違っていました。でも大いに参考になりました。 ・良い話を聞けました。活用して行きます。 ・交付金の裏話をお聞かせいただき、大変参考になりました。 ・省庁へのお金の申請など参考になりました。 ・参考になりました。 ・交付金・補助金・助成金について裏側の話が聞いて勉強になりました。 ・”補助金獲得をしたい”と思わせる意識の醸成のやり方を知りたい。 ・様々な形で国から資金を得られることは、関心深い内容であった。 ・少しテーマから外れた内容であったが、参考になりました。ありがとうございました。 ・思い付かないところからのアプローチ方法に気づかせていただいた。 ・講座のターゲットが分らなかった。 ・作った物・サービスを如何に持続させるかが課題なのだが、その点のお話があればよかった。全国に補助金等で作った残骸があるのでは？ ・陳情の大切さを改めて再認識した。 ・官公庁・自治体・民間団体による連携事業の具体的な仕組みを学べたことが最大の収穫でした。
			回答無し

D. 今後の希望テーマや提案等

回答あり	4	<p>D. 今後の希望テーマや提案等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄問題への対策法は？ ・お疲れs間でした。 ・志摩市は通信環境が悪く固まります（志摩市には要望済だが3年変わらず）。穴川で会社を上げるのに電話すら繋がらない。若者の仕事ができる環境でないので、交付金活用などで改善願いたい。 ・ITを活用した地域活性化についての事例を勉強したいです。
			回答無し